

4年ぶりの開催！

照屋塾ワークショップ 07/07. Sat

「こころとからだのレッスン」

こころを動かす、こころが動くってどういうことだろう。

自分のからだってどんなことができるのだろう。

からだの動きとこころは、どういう関係があるのだろう。

このワークでは、さまざまなコミュニケーションゲームや、
相手に声を届かせること、相手の存在を受け入れることなど、

集まったみんなで安心できる場をつくりながら、

気持ちよくからだを動かして、自分自身への気づきを深めていきます。

そして、ワークショップリーダーや場を創る人たちの学びの場でもあります。

一人ひとりが、元気で、生きる喜びを感じられること。

自分のとらえ方ひとつで世界の見え方は変わります。

※照屋塾についての説明は裏面(2枚目)を参照ください

-
- ◆日程： 2018年7月7日(土)
 - ◆時間： 13時～16時30分(12時45分受付)
 - ◆会場： こども教育宝仙大学 1、2号館の地下1階 音楽演習室(東京都中野区中央2-33-26)
<http://hosen.ac.jp/access/>
※大学での表示は『表現教育研究会』となっております
 - ◆アクセス： 東京メトロ丸ノ内線、都営大江戸線「中野坂上駅」2番・3番出口、A2番出口より 各徒歩8分
JR中央線・総武線「中野駅」南口よりバス6分(関東バス[新宿西口行]、京王バス「中野坂上經由渋谷行」バス停「中野1丁目」より徒歩3分)
 - ◆参加費： 4000円(当日現金でお支払ください。申込み後のキャンセルは必ずご連絡ください)
 - ◆服装： 動きやすい服装。足元は上履き持参(裸足可)
 - ◆定員： 30名
 - ◆お申込み&お問合せ： noritake.tmk@gmail.com(則竹知子)
※氏名、当日連絡先(携帯番号など)、過去に照屋塾に参加経験の有無をご記入ください。
 - ◆主催： 「照屋塾」事務局(則竹知子)

照屋塾はこんな方に…おすすめ

- ファシリテーター、ワークショップリーダー、教員、組織のリーダーなど、場を創っている方、これから創っていこうとしている方
- こころとからだに関心がある方
- からだの動きを通して眠っている感覚を磨きたい
- からだとこころをほぐしたい
- 演劇や演劇教育に興味のある方 etc.



～過去の照屋塾受講者の方々の声より～

「何を言っても、何をしても良いという安心感があった」
「ほかの参加者とのシェアで気づくことが多かった」
「その場で考えながら、みんなで意見を出し合いながら、という形が体験会とは違っていた」
「心を届かせるワーク、共鳴し、共感できる能力を再発見し、忘れて欠けていた能力を開花させたい」
などの感想をいただいています。



◇講師プロフィール:照屋 洋(てるや ひろし)

中学校教諭を経て、現在、こども教育宝仙大学教授。こころとからだ、演劇について竹内敏晴氏、小谷野洋子氏に学ぶ。その後、さまざまなボディワークを学び、独自のレッスン方法で学校や地域、企業等でレッスンを続けている。また、中学校の演劇部の顧問として長く活躍。深い感動を与える脚本と絵のように美しい舞台作りで定評がある。日本ダンス・セラピー協会元理事、同協会認定ダンスセラピスト、日本演劇教育連盟指導者養成部専門委員、日本芸術療法学会会員。劇団夢工場主宰。

【照屋塾とは】

ワークショップ・リーダーをめざす人、すでにワークショップ・リーダーとして活動している人、組織のリーダーを務めている人、学校の先生等々が、ワークを行う際の考え方や構成のヒントを学ぶことを主目的とします。2012年3月にスタートし、4年のブランクを経て、満を持して再開します。

照屋塾とは、講師である照屋洋が30年以上に渡っておこなってきたワークを本質的なところから “伝える” ためのものです。つまり、単にワークのメニューやテクニックを伝えようとするものではなく、もっと広く深く、世界や自分に耳をすまし、つながりを考えていく。したがって、まずは自分自身のからだとことばを取り戻し、他者と向き合うからだづくりの作業が中心となります。

また、今世界で起きていることなどにも目を向けながら、広い視野で物事を見、考えることや行動することも学んでいきます。新聞やテレビのニュースで毎日様々な事件が伝えられるたびに、自尊感情や自己肯定感、他者を尊重することの出来るからだづくりが必要だと感じます。

たくさんの方が「こころとからだのレッスン」を行い、誰もが幸せに前向きに生きる世界に変わっていくことを目指して、「照屋塾」を展開していきたいと思えます。

難しいことはしません。趣旨に賛同していただければ、どなたでも参加できます。

皆さまのご参加をお待ちしています！